

2015



石神井中だより

- 明るく、健康な生徒
- 正しい判断力を持ち、主体的に
学び行動する生徒
- 豊かな情操を持ち、品位ある生徒

平成27年 1月 23日 発行 1月号

<http://www.shakuji-j.nerima-tyky.ed.jp/>

来年度に向けて

校長 田中 隆史

大寒を過ぎ、いよいよ3年生は本格的な受験シーズンを迎えます。実力というのは、ひとつの目的を果たすために実際の行動で示される力のことです。“ここぞ”という場面で示されなければ、本当の実力とは言えません。実力については、『努力は素質を上回り、気力は実力を超える』という名言があります。この言葉のように実力を出し切るキーワードは、“努力と気力”です。3年生には、自分の実力で自分の進路を切り拓いて欲しいと思います。

本年も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします

さて、現在、本校では来年度の教育課程編成に取り組んでいます。昨年の12月に実施しました保護者や生徒による学校評価アンケート、教職員による学校評価（自己評価）と教育課程評価の結果をもとに、本校の課題を明確にし、来年度の取り組みについて各分掌や特別委員会で検討しているところです。

保護者の皆様には、本校の学校評価アンケートにご協力をいただき誠にありがとうございました。今年度は8割を超える多くの方々にご回答をいただきました。また、自由記述欄におきましても、日頃の教育活動に対する様々なご意見をいただき、保護者の皆様の本校に対する期待と関心の高さを改めて痛感いたしました。ご意見につきましては真摯に受け止め、保護者の皆様の期待に応えるべく、教育活動の改善に努めてまいります。

学校評価の集計結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。全設問に対し、「とてもそう思う」「まあそう思う」を肯定的評価、「あまり思わない」「まったく思わない」を否定的評価としてまとめました。

○「確かな学力の定着と向上」の取り組みについて、設問1と設問2は生徒と教員の肯定的評価が90%以上であったのに対し、保護者は約70%でした。設問3の肯定的評価は三者とも高い評価でした。設問4と設問5は教員の肯定的評価が90%を超えたのに対し、保護者と生徒は80%前後でした。設問3以外では保護者・生徒・教員の意識にギャップが見られました。昨年度と比較すると、設問3では保護者の肯定的評価が6.8ポイント、生徒が8.6ポイント上がりました。しかし、生徒の肯定的評価が設問1と設問2ともに90%を超えたのに対し、保護者の肯定的評価は設問1で6.3ポイント、設問2で5.4ポイント下がりました。

○「豊かな心の育成」の取り組みについて、設問6は肯定的評価が保護者と生徒は約80%、教員は約60%でした。教員に対し、保護者や生徒の方が高い評価でした。設問7・設問8・設問9では教員の肯定的評価が90%を超えたのに対し、保護者と生徒は70%前後であり、保護者・生徒・教員の意識にギャップが見られました。昨年度と比較すると、設問7・設問8・設問9においては保護者の肯定的評価が平均で7.2ポイント下がり、「わからない」と回答した保護者が増え、特に設問8では「わからない」の回答が24.2%でした。

○「行事・部活動の充実」の取り組みについて、設問10と設問11は三者とも肯定的評価が90%以上でした。設問12と設問13は生徒と教員の肯定的評価が90%を超えたのに対し、保護者の評価は約78%でした。行事や部活動においては三者とも高い評価でしたが、生徒会活動においては生徒・教員と保護者の意識にギャップが見られました。昨年度と比較すると、全ての設問において肯定的評価が保護者と生徒ともに高い評価でした。特に設問11は生徒が4.9ポイント、保護者が10.5ポイント上がりました。

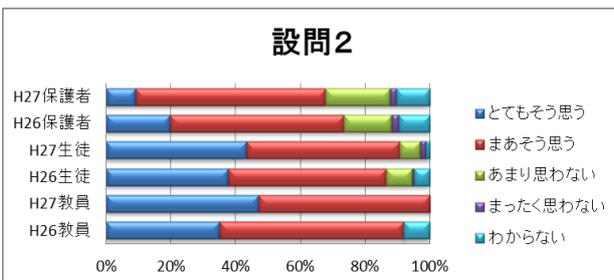
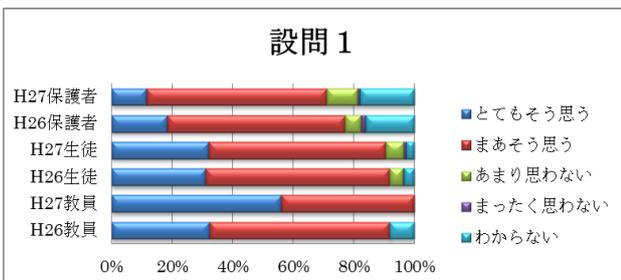
○「健康教育及び食育の推進」の取り組みについて、保護者と生徒の肯定的評価が90%前後であったのに対し、教員は100%でした。昨年度と比較すると、生徒の肯定的評価は全て昨年度を上回り、特に設問14においては5.1ポイント上がりました。

○「安心して安全な学校環境づくり」の取り組みについて、三者とも肯定的評価が90%を超える結果でした。昨年度と比較すると、保護者と生徒の肯定的評価は全て昨年度を上回り、特に設問17においては生徒の評価は9.8ポイント上がりました。

○「保護者や地域との連携」の取り組みにおいて、保護者と生徒の肯定的評価の平均が80%前後であったのに対し、教員は約95%でした。保護者・生徒と教員の意識にギャップが見られました。昨年度と比較すると、設問18では保護者の肯定的評価が11.9ポイント、設問19では生徒の肯定的評価が8.2ポイント上がりました。

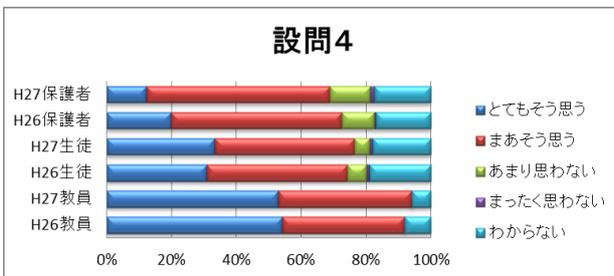
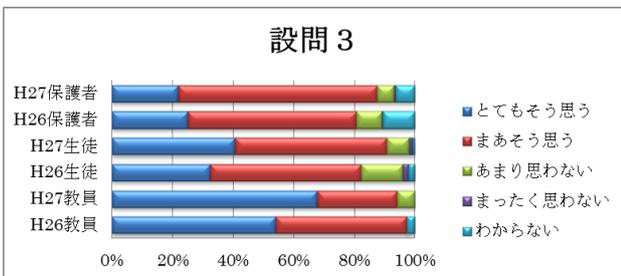
設問1 わかりやすく、工夫した授業が行われている。

設問2 個に応じた教科指導を進め、基礎学力の定着を図っている。



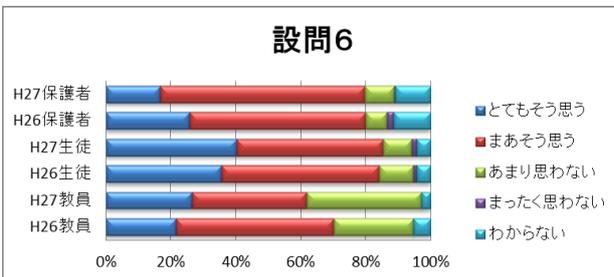
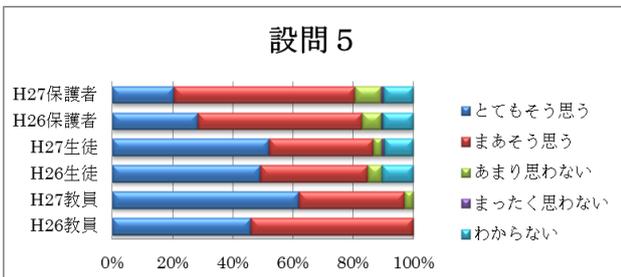
設3 落ち着いて授業に取り組める学習環境となっている。

設問4 評価計画に基づいた評価・評定が適切に行われている。



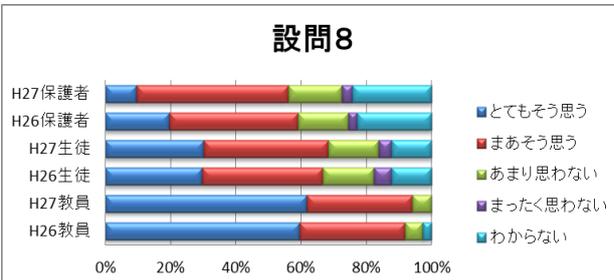
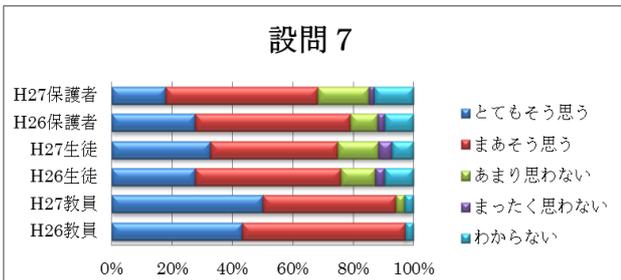
設問5 3年間を見通した進路指導・キャリア教育が行われている。

設問6 道徳授業が充実している。

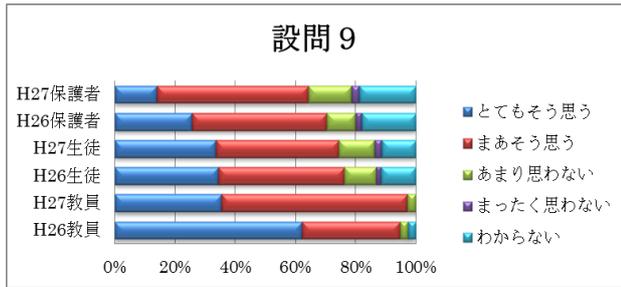


設問7 生徒の心を大切にされた温かみのある生活指導が行われている。

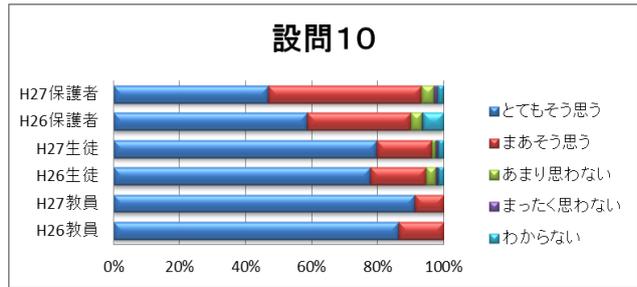
設問8 いじめ、不登校、支援を要する生徒などの対応が迅速に行われている。



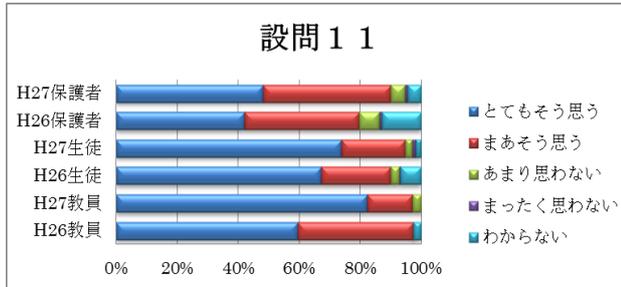
設問 9 全教員による一致した生活指導が行われている。



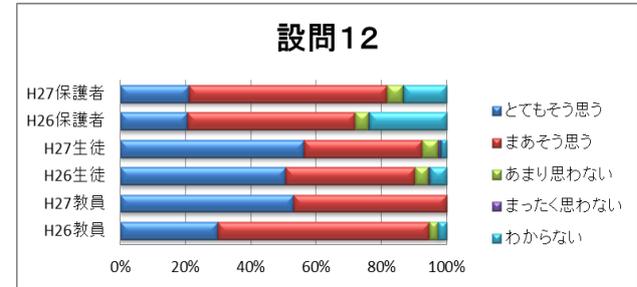
設問 10 体育祭と文化発表会が本校の2大行事に相応しい行事になっている。



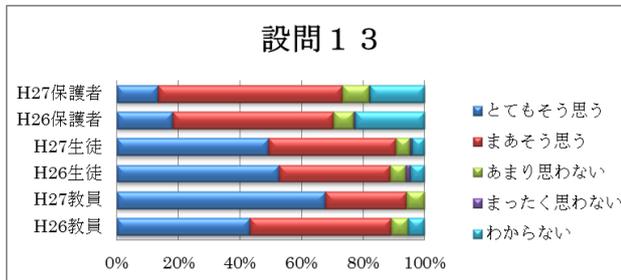
設問 11 部活動が活発に行われている。



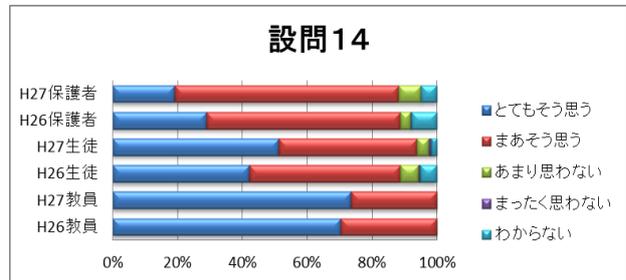
設問 12 生徒会活動や委員会活動が活発に行われている。



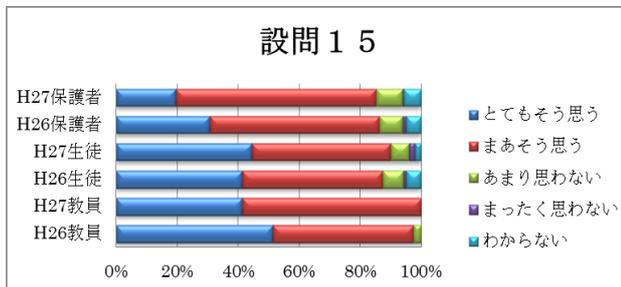
設問 13 生徒会主催のボランティア活動が活発に行われている。



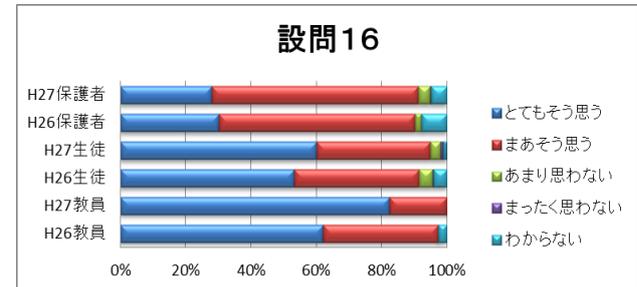
設問 14 健康に関する教育が適切に行われている。



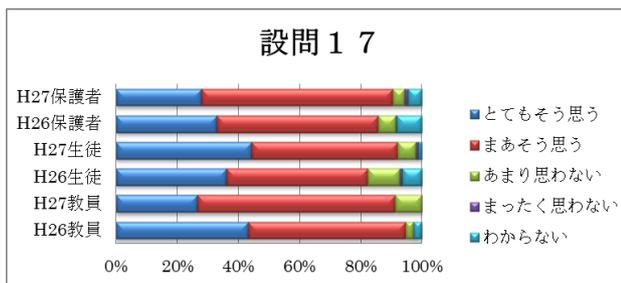
設問 15 食育に関する教育が適切に行われている。



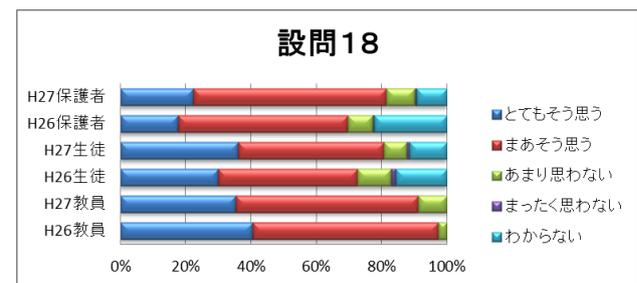
設問 16 安全教育が計画的に行われている。



設問 17 きれいで安全な学習環境となっている。

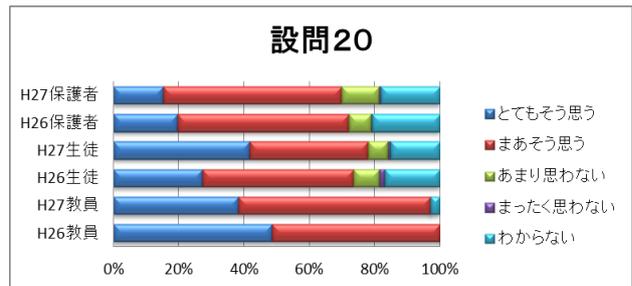
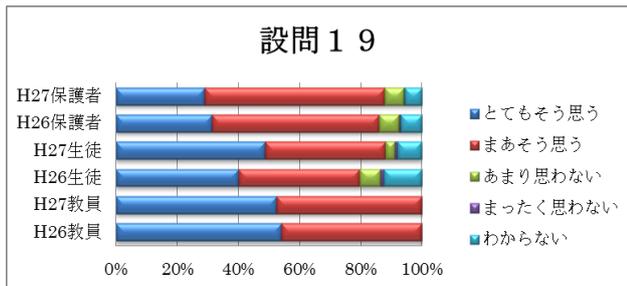


設問 18 地域に積極的に向き、地域とかかわっている。



設問 19 地域に学校の様子や取り組みを積極的に知らせている。

設問 20 地域と連携した教育活動を行っている。



◆ 青春の輝き

生徒作品展 (担当 藤本 晴子)

練馬区立中学校生徒作品展が練馬区立美術館で1月10日～14日まで開催されました。本校からも美術・技術・家庭・特別支援学級の作品が全学年延べ人数で156名出品されました。創造力とみずみずしい感性から生み出された作品の数々をご覧いただいた地域・保護者・生徒の皆さんも期間中に3500名になりました。校内作品展も2月14日(土)15日(日)に開催いたしますので、是非地道に製作した作品をご覧いただき、励ましの一言をかけて下されば幸いです。



【美術作品】



【技術作品】



【特別支援学級作品】

◆ 栄光の足跡

部活動の大会等の結果 (冬季大会)

- サッカー部 石神井地区大会 優勝
- バドミントン部 東京都中学生冬季バドミントン大会ブロック大会
 - 男子ダブルス 準優勝
 - 女子ダブルス 3位 (都大会出場)
 - 女子シングルス 3位 (都大会出場)
- 練馬区一年生大会 男子シングルス 準優勝
- 陸上部 東京都中学校ロードレース大会 1年男子 7位
- 東京都明るい選挙ポスター 東京都入選 3年 1名 2年 4名

2月の予定

2月 2日 (月) 職員会議、都立推薦発表	2月 16日 (月) 避難訓練、小中研究推進委員会
2月 4日 (水) 区中研発表会	2月 18日 (水) 職員会議
2月 8日 (日) 中学生東京駅伝大会	2月 19日 (木) PTA 実行委員会
2月 9日 (月) 全校朝礼、職員会議	2月 20日 (金) 学校評議員会
2月 10日 (火) 私立一般入試	2月 21日 (土) 標準服採寸
2月 11日 (水) 建国記念の日	2月 24日 (火) 都立一次・前期入試
2月 13日 (金) 作品展準備	2月 25日 (水) 職員会議
2月 14日 (土) 学校公開、作品展 (~15日)	2月 26日 (木) 学年末考査、修学旅行実踏
新入生保護者説明会	2月 27日 (金) 学年末考査、修学旅行実踏

